

整備局ら 石橋定期点検で講習

オンライン参加も可能

九州地方整備局は9月6日、福岡市中央区の電気ビルみらいホールで、九州橋梁・構造工学研究会と建設コンサルタンツ協会九州支部との共催による「道路橋石橋の定期点検に関する講習会」を開く。オンラインでも参加でき、全国の道路管理者や学識経験者、建設コンサルタンの技術者などに広く参加を呼び掛けている。

同局は道路橋石橋維持管理検討委員会（委員長・山尾敏孝

熊本大名菅教授）を設置し、今年3月に、石橋の法定点検に活用できる「参考資料」を策定した。石造アーチ橋を対象に、構造特性や定期点検・健全性診断の留意点などをまとめ、今後、各道路管理者に活用を促しフォローアップしていくとしている。

講習会は、山尾名菅教授が石橋の構造特性と現状について、同局の猪狩名人九州道路メンテナンスセンター長が石橋の定期点検の留意事項につ

いて説明するほか、建設コンサルタンツ協会九州支部の藤本圭太郎氏が参考資料に基づいた定期点検の事例を紹介する。

時間は午後1時30分から。無料。会場参加は300人程度

度、オンライン参加（ZOOM

mウェビナーによるライブ配信）は500人程度とする。

同協会のCPD（継続能力開発）認定。申し込みは<https://cca-kyushu.jp/ishibashi-tanken2023/>から。